

(様式1)

平成28年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 126	提案機関名 JAかながわ西湘営農部指導課
要望問題名 神奈川県、新品種育種方法について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 神奈川県にて新種品種(十郎小町、虎子姫、ポモロン、湘白)が登録されている。 新品種の育種にあたり、小売店や業者等、需実者へのマーケティングを必ず実施し、販売に即した品種の登録をお願いしたい。また、産地普及に対し各地域の販売情勢も視野にいれ普及拡大に努めてほしい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 新たなかながわ特産品の開発		
対応の内容等	新品種の育成にあたっては、生産者・団体などからの要望や収集している遺伝資源等を基に対象作目及び育種目標を設定し、実施しています。また、育成の過程では、中間検討会を随時開催するとともに、育成品種の主要形質を十分検討した上で、現地試験も実施しています。 こうした手順で育成した品種については、品種登録等を行い現地への普及を進めていますが、生産・消費の情勢変化も早く、設定した育種目標と実需者ニーズに乖離が起こることも予想されますので、育成過程における生産者・関係団体等との意見交換の機会をより増やしたり、産地の生産状況、販売情勢を踏まえたタイミングのよい普及拡大に努めます。		
解決予定年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			